





## 「安全・安心・おいしい水」を安定して届けるために

 現在、日本の水道普及率は97%を超え、水道からいつでもどこでも安全で安心な水を手に入れることができるんだ。24時間365日休みなく水道水を作り、安心して飲めるよう、毎日水質基準を満たしているかチェックしているんだよ。

 たくさんの浄水場や配水池を日々見守っているんだね。だから蛇口をひねるだけで安心して水が飲めるんだね！

 津市の水道は…

- 水道管の長さ：約2,500km
- 水道水を届け始めた年：昭和4年
- 水道の普及率：約98%

 市内にある水道管ってとても長いのね！水道管は私たちのお家まで水を運んでくれる大切なものだから、きちんとお手入れしてあげないとね。





昭和4年の給水開始に向けた工事の様子




水道管取り替え工事の様子

## 水道管の交換が不可欠

 水道管は古いものから順番に交換しているけど、まだ交換されていないものは大きな地震などで壊れてしまう恐れがあるんだ。地中で水道管が壊れてしまうと、水がたくさん噴き出したり、道路が陥没して穴が空いたりしてしまうこともあるんだよ。配水池に水があっても、水道管が壊れてしまうと、皆さんのもとに水を届けることができないよね。だから、水道管の耐震化がとっても重要なんだ。

 今は、昔作った水道管を古くなりながらも使い続けているけれど、いつも丈夫な状態にしておくことが大切だね。

 大きな地震が起きても壊れない水道管を整備することがとても大切だね。

今回は、水道施設(管路・浄水場・配水池)の耐震化について見ていくよ！



水道管の破損で水が噴き出す様子



水道管の破損により陥没した道路

**今の水道を維持することはもちろん、50年先、100年先の世代まで安定して水道水を届け続けるのは、今を生きる私たちの責任です。**